

## EA920XA-1~4 [設置型]気化性防錆・防食カプセル



品番	基本保護容量	有効期間	サイズ(mm)	入数
EA920XA-1	110ℓ	1年	17X25X50	1個
<del>EA920XA-2</del>	<del>850ℓ</del>		<del>23X32X53</del>	<del>1個</del> (廃番)
<del>EA920XA-4</del>	<del>7ℓ</del>	6ヶ月	40X50	<del>10個</del> (廃番)

- 制御盤、配電盤内の電気電子機器・船舶用機器・輸出梱包内などの防錆対策に。
- 1、-2には底面に粘着テープ付
- 腐食性ガス・塩化物などによる金属の錆や腐食を防ぎます。

### ■制御盤、工業計器等の盤内機器の防錆

交通信号制御盤、鉄道信号器具箱、受配電盤、NC制御盤、テレメーター、圧力計、温度計、液面計、流量計、電動弁、自動販売機など。

### ■船舶用機器の防錆

方向探知器等のジョイントボックス、魚群探知器、無線機、燈台用機器、甲板上の電気ボックス、船内予備品など。

### ■精密機器及び電子部品の防錆

精密はかり、製図用器具、各種測定器、IC等半導体、プリント基板など。

### ■輸出梱包内の防錆

### ■各種鋼管の内部防錆

### ■塔槽類の内部防錆

## 1

## 性能

電気電子機器に使用出来る唯一の気化性防錆剤として、防錆力ならびに電気電子製品に対する適合性、無害性など、ストア・セイフが実証した性能をそのままひきついでいます。その優れた性能は、米国軍用規格(MIL規格)MIL-I-22110A、また、日本工業規格JIS-Z 1519(NP-18)に適合しています。

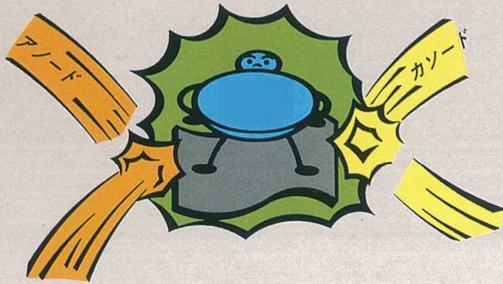
## 2

## 腐蝕抑制システム

一般的に錆のメカニズム・腐食は電気化学理論より説明されます。すなわち、金属のイオン化傾向によるアノードおよびカソードの両反応により金属は腐食されます。

腐食抑制システムは、アノード、カソードの両反応を同時に抑制するものです。

また、独特の緩衝システムは、酸性雰囲気等を徐々に中和させる能力をもち、その腐食抑制能力はPH濃度に換算して4.5~10.5の広範囲にわたります。硫化ガス、塩素ガス、アンモニアガスおよび塩害に対し優れた効力を発揮しますのは、この緩衝システムがあるからです。



## 3

## 一般性状

### ●有効温度

80℃以内(80℃を越えると徐々に性能が劣化します)  
低温域では昇華スピードは遅くなりますが、腐食の進行も遅くなるため防錆効力に影響はありません。

### ●燃焼性

昇華ガスに引火しませんから、高圧盤や防爆機器内に使用可能です。

### ●比重

空気より重い(約1.1~1.2)。

### ●安全性

米国食品医薬品局(F.D.A:日本の厚生省に相当)では、食品工場内での使用を許可しております。

故意に薬品を多量に食する以外何等危険性はありませんし、**発ガン性**もありません。

また、硫化物、塩化物、ハロゲン類を含有しませんから、原子力関連機器への使用に差し支えありません。

### ●電気電子機器への影響

電気化学的に腐食を抑制するものですから、絶縁抵抗、接点の接触抵抗、熱伝導率や透磁率に悪影響を与えません。

### ●非鉄金属に対する影響

各種化学薬品が配合されているため、銅、銅合金、アルミニウム、アルミニウム合金、半田、銀などほとんどの非鉄金属に効果があります。

※鉛、カドミウム、アンチモンの単体には効果なく、逆に高温高湿下で悪影響を与えますのでご注意ください。

### ●非金属への影響

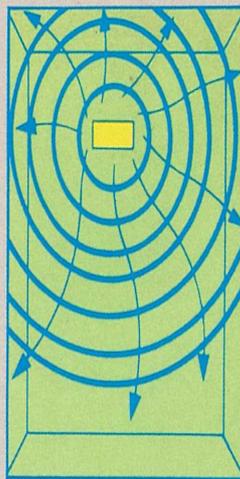
ほとんどのプラスチック、塗料、ゴム、接着剤、インク等には悪影響を与えません。

ただし、工業計器目盛板の白色塗装や透明のポリエチレンフィルム、および塩化ビニールフィルムに対しては長期間による黄変が生ずることもあります。材質の劣化や塗装の剥離への影響はありません。

### ●取付位置及び取付間隔

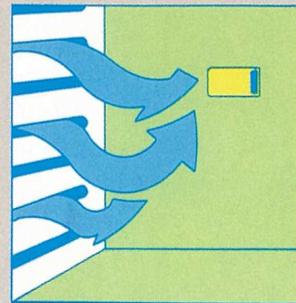
昇華ガスは空気より重いので、右図のように上部に取付けて下さい。その際、取付間隔の半径は **XA-1**は 30cm、**XA-2**は60cm以内が配分の基準となります。

なお、接着用テープは接着面が濡れていたり、油や埃が付着していると接着力が弱くなりますので必ず拭き取って下さい。また機器が震動する場合、他のテープ等で補強して下さい。



### ●通気孔付パネル

放熱用の通気孔がある場合は、決定された数量とは別に、**XA-1**を右図のように通気孔の近くに取付けて下さい。この場合、通気孔の形状によっては1個~2個、ないしは複数取付ける必要があります。



### ●内部分離型・棚型ユニット組み込み型パネル

このようなパネルではのガスが全体に拡散しにくいので

各々分離している部分を一つのパネルと考え、各々容積計算をして取付数量を決定して下さい。特に記録計等計器類やカバー付継電器が組み込まれている場合は、各計器類内部に **XA-1** ないしは **XA-4** を入れる必要があります。

